



イエ～イリ パイプライン 家入

いえいり ときはる
家入 時治

赤穂市議会議員 5期

・議会運営委員会委員・総務文教委員会委員・市民病院経営改善調査特別委員会委員・赤穂市監査委員他

連絡先 〒678-0233 赤穂市加里屋中洲5丁目45-2 電話 090-4560-5427

まじめに こつこつ 一歩ずつ
誠実・堅実・着実

【10月の市政・議会の主な動き】アフタースクール整備、学校教育のICT化推進を市長に質す!!

1. 令和5年度各会計決算認定について審査

決算特別委員会は9/26(木)～10/24(木)毎週木曜日に開催され、傍聴しました。

各所管の審査は、事業費の運用・効率・成果等について詳細な部分まで質疑が行われました。

その中から、教育委員会所管の①アフタースクール子ども育成事業及び整備事業について、②学校教育におけるICT化の推進について、10/24(木)市長総括質問として取り上げられました。

アフタースクールの事業費の93%は人件費、ニーズに応じて障がい者対応も作業療法士の業務委託で実施しているとのこと。

教育のICT化については、学校長・教員にゆだねられているが、教員はICT研究部会や教育研修部会などでICT活用に取り組んでおり、アナログとデジタルのベストミックスを模索しながら進めているとのことでした。

各会計決算認定については、決算特別委員会としては全て認定と決しました。令和6年第4回定例議会において表決されることとなります。

2. 議員の2親等まで公共事業の入札辞退変わらず!

10/9(水)議会活性化について議会運営委員会が開催されました。

全国的に地方議員のなり手不足が深刻化する中で、地方自治法では、議員本人まで300万円以下の納品が認められるようになりました。

私が議運の議会活性化に提起した、赤穂市議会政治倫理条例を見直すことについて、各会派の意見をまとめる期限となりましたが、議員の1親等までを入札辞退とする案も意見が分かれ、来年の市議会議員選挙までは条例の見直しができませんでした。

【10月の主な議員活動】射水市養殖・陸上養殖、氷見市のDX推進計画を学ぶ 秋の各種行事出席

1. 赤穂市の活性化の一つとして養殖漁業とDXを学ぶ

10/28・29(月・火)会派として、富山県射水市の陸上養殖と氷見市のDX推進計画(重点取組事項)を行政視察しました。



射水市では、近隣に近畿大学水産研究所富山実験場があり、連携してヒラメ、トラフグ、アワビを養殖・出荷してきましたが、寄生虫や病気に弱いことから、地元のマスから大きくなる「サクラマス」の養殖を手掛け販売ルートも確保して取り組んでいました。

氷見市のDX重点取組事項19項目は、補助金や交付金等の財源活用ができる機会に備え、優先的に取り組むべき事項を想定して重点取組事項を設定しており、子育て支援アプリ、ビッグデータを活用した観光マーケティングの推進、農業支援ツールや漁業全般に活用できるデータ収集・利活用方法などを検討しています。



2. 秋の各種行事に出席

右写真は、赤中体育祭「赤魂 GETT」、満席のル・ボン国際音楽祭、中洲頭人(孫)行列出発前の中広獅子舞、赤穂幼稚園運動会(演技準備・片付けも幼児たちがしました)、頭人親子



【10月の市民相談】塩屋付近R250号・市道の外灯少なく暗い、ふれあい駐車場の管理など6件